

## 第4学年 道徳科学習指導案

<b>教材名</b>	わたしの見つけた小さな幸せ (東京書籍 新訂 新しいどうとく4 64～67ページ)		
<b>主題名</b>	生きることの幸せ	<b>内容項目</b>	D 生命の尊さ
<b>ねらい</b>	健康であることの喜びや幸せを感じとり、生命を大切にしようとする心情を育てる。		
<b>主題設定の理由</b>	児童は、家族の病気や死、また、自分の家で飼っている動物の死などを通して、生命の大切さを感じるようになる。けがや病気になったときの経験を思い出させ、生きていることの幸せを感得させ、生命の大切さ、健康のありがたさについて深く考えさせたい。		
<b>学習活動 (○：教師の発問)</b>	<b>導入</b>	1 「病気になった経験」について考える。	
	<b>展開</b>	2 教材「わたしの見つけた小さな幸せ」について話し合う。 ○学校へ行けるって幸せだと気づいた「わたし」は、これからどんなことを心がけようと思ったのでしょうか。 3 これまでの自分を見つめ、話し合う。	
	<b>終末</b>	4 教師の説話を聞く。	
<b>今日の授業の「ここがポイント！」</b>			
けがや病気になったときの経験を思い出し、生きていることへの喜びを感じ、当たり前な日常さえも大切に思えるように考えられるようにする。			